

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	1 妊娠期から乳幼児期の切れ目ない支援
-----	---------------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	②-2	②-3				
			妊娠出産包括支援事業	乳幼児健診事業	乳幼児相談及び教室事業	こんにちは赤ちゃん事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの縮減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	100	95	100	100	0	0	0	0
有効性の点数	90	90	80	100	0	0	0	0
効率性の点数	90	95	82	80	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	2 子育て支援の充実
-----	------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1					
			地域子育て支援拠点事業	ひとり親家庭相談・支援事業	家庭児童相談・支援事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまる	ややあてはまらない	あてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの縮減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまる					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	100	95	100	0	0	0	0	0
有効性の点数	100	77	90	0	0	0	0	0
効率性の点数	80	82	60	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	3 就学前教育・保育の充実
-----	---------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1					
			保育所・幼稚園・認定こども園運営事業	特別保育等補助事業	幼稚園・保育所・認定こども園施設整備事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまる	あてはまる	あてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	70	70	85	0	0	0	0	0
有効性の点数	87	100	72	0	0	0	0	0
効率性の点数	69	82	75	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	4 学校教育の充実
-----	-----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1	②-2				
			学力向上推進事業	教育相談支援事業	小学校施設維持管理事業	中学校施設維持管理事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

	90	100	95	95	0	0	0	0
必要性の点数	90	100	95	95	0	0	0	0
有効性の点数	60	42	80	85	0	0	0	0
効率性の点数	77	95	95	95	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	5 家庭・地域・学校の連携
-----	---------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	②-1	②-2			
			学校・地域パートナーシップ事業	学童保育運営事業	学童保育所施設維持管理事業	青少年体験交流事業	青少年健全育成事業			
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない			
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる			
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる			
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない			
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまらない	ややあてはまる			
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる			
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまらない	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない			
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる			
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない			
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	72	80	87	43	51	0	0	0
有効性の点数	56	100	100	52	59	0	0	0
効率性の点数	87	87	87	82	82	0	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	6 地域福祉の推進
-----	-----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			総合福祉センター管理運営事業	地域福祉推進事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまる					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	ややあてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	90	85	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	72	80	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	100	67	0	0	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	7 医療提供体制の充実
-----	-------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	②-2					
			夜間休日応急体制充実事業	予防接種事業	感染拡大対策事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの縮減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の縮減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	77	72	80	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	75	75	0	0	0	0	0
効率性の点数	85	85	80	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	8 健康づくりの推進
-----	------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	②-1	②-2	③-1		
			がん検診事業	健康づくりに関する教育事業	医療費適正化事業	精神保健事業	子ども・若者相談支援事業	食育推進事業		
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない		
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない		
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない		
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまる	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない		

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

	87	87	100	87	77	90	0	0
必要性の点数	87	87	100	87	77	90	0	0
有効性の点数	75	75	55	75	75	75	0	0
効率性の点数	54	77	61	90	95	100	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	9 高齢者福祉の充実
-----	------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	②-2	②-3	③-1			
			介護予防・日常生活支援総合事業	高齢者のための支援体制整備事業	介護予防支援事業	生きがい対策事業	介護保険給付適正化事業			
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない			
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない			
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない			
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる			
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる			
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない			
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる			
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる			
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる			
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない			
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない			
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない			
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない			
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない			

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	90	77	77	59	82	0	0	0
有効性の点数	52	72	75	61	72	0	0	0
効率性の点数	67	72	72	65	85	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	10 障がい者福祉の充実
-----	--------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1								
			地域生活支援事業								
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない							
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない							
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる							
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる							
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない							
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまる							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない							

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	90	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	69	0	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	11 生活困窮者支援の充実
-----	---------------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	①-1								
				自立支援促進事業								
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる								
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない								
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない								
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる								
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない								
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる								
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる								
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる								
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる								
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまらない								
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる								
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない								
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない								
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない								
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない								

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	69	0	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	77	0	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	77	0	0	0	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	12 人権・多様性の尊重
-----	--------------

評価の視点	評価項目		回答方法補足	①-1	②-1							
				人権啓発事業	男女共同参画推進事業							
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない	あてはまらない							
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない							
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない							
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる							
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる							
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる							
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	ややあてはまる							
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる							
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる							
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない							
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない							
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない							
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない							

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	80	80	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	75	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	82	87	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	13 地域コミュニティの醸成・活性化
-----	--------------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			自治会活動支援事業	市民公益活動団体支援事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	ややあてはまる					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	あてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		ややあてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	100	77	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	85	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	85	90	0	0	0	0	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名 14 文化芸術の振興・多文化共生

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1					
			文化施設管理・運営事業	地域交流センター管理・運営事業	文化・国際交流活動事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	95	95	80	0	0	0	0	0
有効性の点数	67	67	77	0	0	0	0	0
効率性の点数	90	90	56	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	15 生涯学習とスポーツ活動の充実
-----	-------------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	③-1	③-2				
			生涯学習機会提供事業	スポーツ活動支援事業	資料情報提供事業	読書普及活動事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	75	75	90	74	0	0	0	0
有効性の点数	51	75	69	85	0	0	0	0
効率性の点数	67	67	74	82	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	16 歴史文化財の保存と継承・展開
-----	-------------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			博物館活性化事業	文化財保護啓発事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない						
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまる						
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	あてはまる	あてはまる						
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない						

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	95	95	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	85	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	70	70	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	17 商工業の振興
-----	-----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			企業支援事業	創業促進事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	59	59	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	59	59	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	77	77	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	18 農業の振興
-----	----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2						
			農産物鳥獣被害防止事業	地産地消推進事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまる						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	ややあてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	ややあてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	ややあてはまらない						
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまらない						
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない						

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	95	67	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	77	72	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	87	95	0	0	0	0	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	19 観光の振興
-----	----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			観光イベント実施事業	観光資源魅力向上事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない						

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	51	51	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	75	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	90	90	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	20 災害対策の強化
-----	------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1	②-2	②-3	③-1	④-1	
			地域防災対策計画関連事業	防災用品等備蓄事業	住宅耐震化啓発支援事業	浸水対策事業	大和川流域総合治水対策事業	消防団活性化事業	防災意識啓発事業	
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる	あてはまる	あてはまる	
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

	100	100	95	100	100	100	100	100	0
必要性の点数	100	100	95	100	100	100	100	100	0
有効性の点数	90	90	80	60	100	82	82	82	0
効率性の点数	87	87	90	95	95	87	87	87	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名 21 生活安全対策の強化

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			防犯意識啓発事業	消費生活安全事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまらない	ややあてはまる					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。		ややあてはまらない	ややあてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		あてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。		あてはまる	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		あてはまらない	ややあてはまる					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		ややあてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	85	67	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	72	75	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	75	77	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	22 交通安全対策の強化
-----	--------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	②-1				
			交通安全対策啓発事業	自転車等駐車場管理事業	放置自転車対策推進事業	交通安全施設整備事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	85	72	90	95	0	0	0	0
有効性の点数	77	67	95	85	0	0	0	0
効率性の点数	82	80	77	95	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	23 環境問題への取り組み強化
-----	-----------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	②-2					
			ごみ減量及び資源化推進事業	不法投棄防止啓発事業	生活環境保全事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択 ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

	90	90	95	0	0	0	0	0
必要性の点数	90	90	95	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	85	85	0	0	0	0	0
効率性の点数	85	85	85	0	0	0	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	24 自然環境・景観の保全
-----	---------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	①-4				
			街路美化推進事業	都市公園維持管理補修事業	河川維持管理事業	屋外広告物規制事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	95	95	95	75	0	0	0	0
有効性の点数	95	95	95	75	0	0	0	0
効率性の点数	90	90	90	80	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	25 良好な市街地・持続可能な公共交通ネットワークの形成
-----	------------------------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			空家等対策関係事業	地域公共交通事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	あてはまらない	あてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。		あてはまらない	ややあてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。		あてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。		ややあてはまる	ややあてはまる					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。		あてはまらない	あてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。		ややあてはまる	ややあてはまらない					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。		あてはまる	ややあてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。		ややあてはまる	あてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。		ややあてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	「あてはまる」から「あてはまらない」のいずれかをプルダウン選択	ややあてはまる	ややあてはまる					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。		ややあてはまらない	あてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。		あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。		あてはまらない	ややあてはまる					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。		あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	87	82	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	80	72	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	82	74	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名 26 生活基盤・地域拠点の整備・機能の充実

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	②-1	②-2	②-3	③-1	
			香芝市スポーツ公園整備事業	街区公園・親水緑地整備事業	香芝総合公園整備事業	バリアフリー推進事業	歩道等バリアフリー化事業	既存道路バリアフリー化事業	駅周辺整備事業	
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない	あてはまる	
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまらない	あてはまる	
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる	
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	72	75	87	90	80	95	95	0
有効性の点数	62	95	85	82	95	55	87	0
効率性の点数	87	87	82	95	95	95	87	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	27 道路整備の充実
-----	------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	②-2	②-3				
			主要幹線道路整備事業	道路維持管理補修事業	橋梁点検及び長寿命化修繕事業	道路新設改良事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	100	95	90	100	0	0	0	0
有効性の点数	69	85	95	74	0	0	0	0
効率性の点数	87	95	95	95	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	28 上水道の基盤強化
-----	-------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1						
			水道施設更新事業	水道事業の経営健全化事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	あてはまらない						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	ややあてはまらない						
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまらない						
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	あてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	ややあてはまらない	あてはまらない						

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	90	90	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	75	72	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	75	80	0	0	0	0	0	0



# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	29 下水道の整備
-----	-----------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	③-1					
			公共下水道管渠整備事業	水洗化促進事業	下水道維持管理事業					
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない					
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	あてはまる	あてはまる					
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる					
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない					
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない					

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	90	90	90	0	0	0	0	0
有効性の点数	100	100	80	0	0	0	0	0
効率性の点数	100	100	85	0	0	0	0	0

令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	30 行財政運営の最適化
-----	--------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	③-1						
			総合計画進行管理事業	公有財産維持管理事業						
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまる	あてはまらない						
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない						
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	あてはまる						
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる						
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまらない	ややあてはまる						
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	ややあてはまる						
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる						
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない						
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない						
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまる	ややあてはまらない						
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	ややあてはまらない						

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	72	85	0	0	0	0	0	0
有効性の点数	72	80	0	0	0	0	0	0
効率性の点数	77	75	0	0	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名	31 歳入の確保と財源の創出
-----	----------------

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	①-3	②-1	②-2	③-1		
			自主納付推進事業(税)	自主納付推進事業(保険料)	市民税・固定資産税の課税適正化事業	滞納整理適正化事業(税)	滞納整理適正化事業(保険料)	ふるさと寄附金事業		
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	あてはまらない		
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない		
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない		
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる		
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる		
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる	あてはまる		
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる		
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない		
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない		
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない		
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない		

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



### ▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	85	95	100	85	82	90	0	0
有効性の点数	80	80	95	80	64	80	0	0
効率性の点数	67	69	90	67	69	72	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名 32 情報とICTの利活用

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	①-2	②-1	③-1				
			広報紙発行事業	広報及び報道機関連携事業	ICT活用事業	情報セキュリティ対策事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない	あてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまらない				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	あてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	あてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	あてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	95	95	80	95	0	0	0	0
有効性の点数	90	90	80	70	0	0	0	0
効率性の点数	77	82	67	80	0	0	0	0

# 令和4年度 行政評価 3視点評価シート

施策名 33 行政組織の活性化・組織力の強化

評価の視点	評価項目	回答方法補足	①-1	②-1	③-1	③-2				
			人事評価適正化事業	研修推進事業	超過勤務時間数削減推進事業	ヒアリング調査事業				
事業の必要性	需要度	当該事業に対する住民ニーズは低い、もしくはニーズへの対応は完了している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
	量的適正性	成果の精度やサービスの供給量が、必要とされる範囲を超過している。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	影響度	事務事業を取り止めた場合でも、住民の生活や市政の満足度に影響はない。	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	主体性	必ずしも市が実施する必要がなく、国・県・民間・他の部局等に類似した事務事業がある。	あてはまらない	ややあてはまらない	あてはまらない	ややあてはまらない				
	緊急性	現状、市の課題や問題になっているわけではなく、緊急性が高い事業ではない。	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				
事業の有効性	達成度(単年)	評価指標の単年度目標は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	達成度(長期)	評価指標の最終目標(R6目標値)は達成できる見込みである。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	質的向上	数値化できない効果も含み、住民サービスの質的向上が見られる。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	施策貢献度	事業の成果が総合計画の施策の目的達成に貢献している。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまる				
	実現性	事業の将来的な理想形や目標とする姿があり、実現に向けて順調に進捗している。	ややあてはまる	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる				
事業の効率性	生産性	事業の実施方法や内容の見直しによって、成果を大きく向上することができる。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	コスト効率(事業費)	新たに民間委託や他の委託先への委託等により、事業コストの削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	コスト効率(人件費)	契約や人員の見直し等により、人件費の削減が可能である。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまる	ややあてはまらない				
	事務効率性	システム導入等の電子化によって、事務効率の向上及びコスト削減の余地がある。	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる	ややあてはまる				
	コスト意識	国や県、その他公的組織の事業費補助等について、特に情報収集を行っていない。または、活用できる制度があるが、利用できていない。	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない	ややあてはまらない				

選択肢(各視点ごとに5項目)	配点
あてはまる(あてはまらない)	20
ややあてはまる(ややあてはまらない)	15
ややあてはまらない(ややあてはまる)	7
あてはまらない(あてはまる)	0



▼自動計算(各100点満点)

必要性の点数	56	67	64	75	0	0	0	0
有効性の点数	75	67	35	75	0	0	0	0
効率性の点数	67	51	43	59	0	0	0	0